

6 那須町の強み・弱み

第6次振興計画の検証、那須町のすがた、我が国の動向、町民の声などの内容を踏まえ、本町の強み・弱みをSWOT分析の視点により整理し、本町における将来ビジョンの作成や方針設定の基本とします。

■那須町の強み(S:strength)→活かして強化するもの

- ・雄大な自然環境(水と緑)・景観・資源・歴史の存在
- ・広域交通基盤の充実(那須IC・那須高原スマートIC等)
- ・高原・温泉・御用邸・那須平成の森等をはじめとする「那須」に対する知名度の高さ
- ・年間約470万人の観光客の来訪
- ・町民の町に対する高い愛着心と定住志向
- ・高齢者層を主体とする都会からの定住者の増加
- ・首都圏を背景とした農産物の供給基地
- ・就業の場としての拠点性(宿泊業・飲食サービス業等を中心に就業の場を提供)など

■那須町の弱み(W:weakness)→克服して補強するもの

- ・居住可能地が広大であることに起因する行政コストの高さ(上水道・下水道・道路・ブロードバンド環境・公共交通等)
- ・医療機関の不足(産婦人科等)
- ・財政の硬直化、行財政改革に向けた取り組み
- ・電子自治体化への対応の遅れ
- ・企業立地不足
- ・建設業、製造業等の就業の場の不足 など

■外部要因による発展機会(O: opportunity) → 継続的に取り組むもの

- ・国の観光戦略の強化
- ・高度情報化の進展
- ・自然環境保全意識の高まり
- ・スローライフ等の生活の質を重視する傾向
- ・国の人口確保に向けた長期ビジョン・戦略の展開
- ・近隣市町との連携による定住自立圏の形成
- ・生活の安全・安心に対する志向の高まり
- ・既存のまちづくり資源を活かした小さな拠点づくり
- ・地域コミュニティによる身近な活動の重要性の高まり
- ・教育・スポーツの振興に向けた取り組みの展開

■那須町にとっての脅威(阻害要因)(T: threat) → 徐々に縮小させるもの

- ・少子高齢化や人口減少の進行
- ・国内・県内経済の不透明感
- ・将来の生活不安の増大
- ・個人主義の進展やコミュニティへの帰属意識の希薄化
- ・青年層の流出傾向 など